

2016年3月31日

報道関係者各位

 慶應義塾大学
 川崎市

< 記者会見、キックオフ・シンポジウム開催のお知らせ (4月11日) >

慶應義塾大学と川崎市が殿町タウンキャンパスにおける連携協定を締結

同日「リサーチコンプレックス推進プログラム」のシンポジウムを開催

このたび、慶應義塾大学と川崎市は、慶應義塾大学殿町タウンキャンパス（2016年4月1日開設予定）における研究・教育活動の推進に関する連携協定を締結することになり、次のとおり、締結式と記者会見を行います。この殿町タウンキャンパスは、新川崎タウンキャンパスに続き、慶應義塾大学が川崎市に開設するタウンキャンパスで、各学部、大学院各研究科と密接に協力しながら、本大学の研究教育活動、産官学連携活動の促進を図り、殿町を拠点に展開される創造的研究、産業の育成、文化の振興などの活動に協力することを目的とするものです。

また、同日、キックオフ・シンポジウム「世界に誇る社会システムと技術の革新で新産業を創る Wellbeing Research Campus “Tonomachi”」を行います。本シンポジウムは、国立研究開発法人科学技術振興機構「リサーチコンプレックス推進プログラム」（2015年11月川崎市殿町FS拠点）の中核機関である慶應義塾大学と、川崎市殿町地区キングスカイフロントに集積する多様な産・学・官の各機関が一体となって開催され、拠点を新たにし、プログラムの加速化を図るものです。是非、ご出席くださいますようお願いいたします。

【協定締結式、記者会見】

日時 2016年4月11日（月） 13:00～13:45（12:30受付開始）
 場所 川崎生命科学・環境研究センター（LiSE）1階大会議室
 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-13（<http://kawasaki-lise.jp/access.php>）
 出席者 慶應義塾長 清家 篤
 川崎市長 福田紀彦

協定の内容や殿町タウンキャンパスの詳細、今後の展開について記者会見でお話させていただきます。

【キックオフ・シンポジウム】

日時 2016年4月11日（月） 14:00～17:30（13:30受付開始）
 場所 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社東京サイエンスセンター3階
 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-19（<https://www.jnj.co.jp/group/profed/access.html>）
 内容 殿町タウンキャンパス（2016年4月1日開設予定）を中核とし、キングスカイフロントに集積する多様な産学官の各機関が一体となって構築するリサーチコンプレックスについて、そこで展開される融合研究モデル事業および人材育成プログラムを紹介するとともに、海外のアントレプレナー教育の成功例を学び、Wellbeing社会を実現するイノベーション人材を輩出する地域のあり方について議論します。

取材についてのお願い

- 1) ご出席の場合、4月8日（金）12:00までに別紙にてご連絡をお願いいたします。
- 2) 会場前受付にてお名刺をお渡しください。

キックオフ・シンポジウム概要 (14:00~17:30)		
開会挨拶	14:00~14:10	清家 篤(慶應義塾長)
提案自治体 代表者挨拶	14:10~14:20	福田 紀彦(川崎市長)
来賓挨拶	14:20~14:30	大西 隆(ウェルビーイングリサーチキャンパス協議会長、日本学 術会議会長) 調整中
来賓挨拶	14:30~14:40	土屋 定之(文部科学省 事務次官) 調整中
特別講演	14:40~15:30	演者:Larry J. Shapiro, M.D.(ワシントン大学セントルイス 前医 学部長) 演題:Academic-Industry Partnerships, Opportunities and Challenges: Bio Entrepreneurship in St. Louis, USA 座長:岡野 栄之(慶應義塾大学医学部長/教授)
セッション 「殿町発のイノベーションとリサーチキャンパス」		
発表1	15:40~16:00	「ナノ医療イノベーションセンター発のイノベーション」 片岡 一則(公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベ ーションセンター長)
発表2	16:00~16:20	「実験動物中央研究所発のイノベーション」 野村 龍太(公益財団法人実験動物中央研究所 理事長)
発表3	16:20~16:40	「リサーチコンプレックス推進プログラム FS 実施計画 ~殿町 Wellbeing Research Campus 全体像~」 武林 亨(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科委員長)
パネルディスカッション 「Wellbeing 社会の実現に向けて ~イノベーション実現のための地域の在り方~」		
	16:40~17:20	ファシリテーター:服部 恵子(殿町リサーチコンプレックスオガナガ) - パネリスト: 曾禰 純一郎(公益財団法人川崎市産業振興財団 理事長) 秋山 泰(東京工業大学大学院情報理工学研究科 教授) 山口 健太郎(神奈川県 ヘルシア・ニューフロンティア推進統括官) 久野 孝稔(CYBERDYNE 株式会社事業推進部長/湘南口ボケアセン ター株式会社代表取締役社長) 前野 隆司(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント 研究科委員長/教授)
閉会挨拶	17:20~17:30	首藤 健治(神奈川県理事(特定行政課題担当))

本発表資料のお問合せ先	
慶應義塾広報室 兒玉 TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640 Email: m-koho@adst.keio.ac.jp http://www.keio.ac.jp	川崎市総合企画局臨海部国際戦略室 玉井、江津 TEL: 044-200-3633 FAX: 044-200-3540 Email: 20rinkai@city.kawasaki.jp

本リリースは文部科学記者会、川崎市記者クラブ、各社社会部・教育担当等に送信しております。